



ICOM KYOTO 2019

ICOM(国際博物館会議)京都大会2019 記念シンポジウム 日本のミュージアムの未来

2019年9月に日本で初開催された第25回 ICOM (国際博物館会議) 京都大会2019。京都大会の振り返りを通じて、その成果と課題を再認識するとともに、日本のミュージアムの今後の展望について考察します。

無料
事前申込制

京都会場

ICOM京都大会を振り返る — 成果と課題 —

2020年2月11日(火・祝) 14時-17時

京都国立博物館 平成知新館講堂 (京都市東山区茶屋町 527)


東京会場

ICOM京都大会の成果を生かす — 今後の博物館制度 —

2020年2月23日(日) 14時-17時

東京国立博物館 平成館大講堂 (東京都台東区上野公園 13-9)

主催：文化庁、ICOM京都大会2019 組織委員会、ICOM日本委員会、日本博物館協会、京都国立博物館、東京国立博物館
お問い合わせ：office@icomkyoto2019.kyoto (ICOM京都大会準備室)

 文化庁 平成31年度文化庁 博物館ネットワークによる未来へのレガシー継承・発信事業

ICOM(国際博物館会議)京都大会2019 記念シンポジウム 日本のミュージアムの未来

第25回ICOM(国際博物館会議)京都大会が2019年9月に日本で初開催され、世界120の国と地域から4500名を超える博物館関係者が集いました。「文化をつなぐミュージアムー伝統を未来へー」というテーマで白熱した議論が行われたICOM京都大会を参加者それぞれの視点から振り返り、ミュージアムが抱える課題と今後の展望についてディスカッションします。日本のミュージアムの未来を語るうえで重要な契機となったICOM京都大会に参加した方もしていない方も、ぜひこの機会にご参加ください。

京都會場

日時：2020年2月11日(火・祝)14:00-17:00(13:30開場)
会場：京都国立博物館

テーマ：ICOM京都大会を振り返るー成果と課題ー
定員：200名
事前申込制・無料・先着順

【基調講演】

吉田憲司(国立民族学博物館長)

【パネルディスカッション】

モデレーター

半田昌之(日本博物館協会専務理事)

登壇者

東自由里(京都外国語大学教授)

佐久間大輔(大阪市立自然史博物館学芸課長代理)

五月女賢司(吹田市博物館学芸員)

嶋和彦(浜松市楽器博物館前館長)

芳賀満(東北大学教授)

東京会場

日時：2020年2月23日(日)14:00-17:00(13:30開場)
会場：東京国立博物館

テーマ：ICOM京都大会の成果を生かすー今後の博物館制度ー
定員：350名
事前申込制・無料・先着順

【基調講演】

林良博(国立科学博物館長)

【パネルディスカッション】

モデレーター

半田昌之(日本博物館協会専務理事)

登壇者

松田陽(東京大学准教授)

後藤和子(摂南大学教授)

佐々木秀彦(東京都歴史文化財団事務局企画担当課長)

福野明子(国際基督教大学博物館長代理)

小林真理(東京大学教授)

お申し込み方法

ICOM京都大会2019のホームページから
icom-kyoto-2019.org/jp



ICOM京都大会2019報告会・ワークショップ ミュージアムの新しい形とは？

博物館定義、持続可能性、防災、アジア美術などICOM京都大会の核となるテーマを参加者の視点で振り返り、大会の成果を今後日本のミュージアムや日々の業務にどのように還元できるのか、一緒に考えてみませんか？

2020年1月13日(月・祝) 事前申込制・無料

10:30-12:00 ICOM京都大会報告会

会場：京都文化博物館シアター 定員160名

対象：どなたでもご参加いただけます

13:30-16:30 ワークショップ

会場：京都文化博物館6階和室 定員50名

対象：博物館職員、博物館研究者向け(ICOM会員と同等の資格を有する方)

お申し込み方法

ICOM京都大会2019のホームページから
icom-kyoto-2019.org/jp



主催：京都歴史文化施設クラスター実行委員会、ICOM京都大会2019組織委員会、ICOM日本委員会